

平成 26 年 3 月 19 日

お客様各位

日鐵住金溶接工業株式会社
プラズマ事業部



インバータープラズマ溶接機 NW-120AH-II/NW-350AH-II
リビルト基板の取り扱いのご案内

拝啓

貴社益々御清栄の段お慶び申し上げます。

平素は、弊社製品につき格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

上記件名についてご連絡させていただきますのでよろしくお願い致します。

敬具

<<記>>

ご愛顧いただきました NW-120AH-II、NW-350AH-II（以下：II 型機）は平成 25 年 3 月で生産終了後 7 年が経過し、保守部品の供給及び対応を終了させて頂くアナウンスさせて頂いていましたが、現在も多くのお客様で御活用頂いているため、継続してご使用頂けますよう検討し、一部の基板でリビルト基板を適用し、修理対応をさせて頂くこととしました。

リビルト基板とは、新規で基板を製作することが困難な状況の中、溶接機修理時に交換した故障基板を修理し、他の溶接機の修理に使用するものです。

弊社といたしましては、部品の入手が出来る限りリビルト基板を取り扱い出来るように努力させて頂きますが、修理に使用する電子部品の入手が出来なくなった時点で対応終了とさせて頂きます。

事前に対応終了時期をご連絡出来ますよう心掛けてまいります。部品の供給が予告なく終了した時は、事前の連絡が出来ないまま対応を終了させて頂く場合がありますのでご了承下さい。

○ご注意事項とお願い

- ①価格は新品基板の約半額程度です。
- ②修理で使用するリビルト基板は、事前に修理した基板を適応致します。そのため、お客様からお預かりする修理溶接機に搭載されていた基板を修理したものではありません。
- ③リビルト基板はメーカーに返送頂いた溶接機の修理にだけ適応させて頂き、リビルト基板単品販売はお取り扱いをしておりません。
- ④II 型機の修理対応継続の為、II 型機を廃却される際には溶接機を必要期間買取させて頂く方向で検討中です。方針が決まり次第改めてご案内致します。

リビルト基板の対応型式

	基板名称	従来基板の型式	リビルト基板の型式
1	パイロット主回路基板	EA20083	EA20083□-R
2	定電流制御基板	EA20084	EA20084□-R
3	シーケンス基板	EA20085	EA20085□-R
4	外部 I/F 基板	EA20086	EA20086□-R

※□部は製造ロットによって異なります

○取扱予定

平成 26 年 4 月以降注文分から適用開始

弊社は、上記インバータープラズマ溶接機の代替・後継機種として、フルデジタルプラズマ溶接機 NW-150AH-Ⅲ/NW-350AH-Ⅲをご用意しております。こちらについてもご検討を頂けたら幸甚です。

以上